

イベントポスター関連

防災ワークショップ

開催日時
2020年12月5日(土)午後14時～16時30分

対象者
行政職員、区長の方

内容
講義①「放射線の健康影響についてもう一度振り返る」
講義②「原子力災害と防護対策について」

講師
山口 拓也(公益財団法人 原子力安全研究協会)
山本 尚幸(公益財団法人 原子力安全研究協会)

オンライン開催

インターネットが繋がるPC、タブレット、スマートフォンでマイクとカメラが使える環境をご用意ください。(Wi-Fi環境での参加をお勧めします。)

11月27日(金)までに、「ご所属」、「参加者ご氏名」、「電話番号」、「E-mail アドレス」を下記申込み先にE-mail または FAX、お電話にてご連絡下さい。

※zoom を利用する予定です。招待メールをお送りしご参加いただくことから、E-mail アドレスは必ずご連絡ください。

申込み

E-mail:r02jimukyoku@nsra.or.jp
電話:03-6810-0468 FAX:03-5470-1978

※本ワークショップは、環境省(資源エネルギー庁)が主催する「防災・危機管理に関する研修会」の一環として開催され、大きな定員となりました。

共催 環境省・鹿児島大学地震火山地域防災センター

防災ワークショップ

日 時：令和2年12月5日(土)
14時00分～16時30分

共 催：環境省
鹿児島大学地震火山地域防災センター

実施方法：オンライン開催

地震学の先駆者今村明恒と 鹿児島の防災

2020年12月6日(日)
13:30～16:30

一般対象
参加費無料
定員40名*

鹿児島大学稲盛会館※
キミ&ケサメモリアルホール
鹿児島大学都元キャンパス

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によりは変更あり。またはオンライン開催



今村明恒：1907年生まれ。鹿児島県出身。大正から昭和初期にかけて地震学の先駆者の一人として活躍し、大きな定員となりました。
(写真提供：鹿児島科学博物館)

特別講演「今村明恒と日本の地震学― 震災予防を終生つらぬいた地震学者」名古屋大学特任教授・武村雅之
講演「過去の噴火に学んで備える―桜島火山の歴史時代の噴火」鹿児島大学准教授・岸村雅介
講演「1914年桜島大正噴火で発生した大地震」鹿児島大学准教授・小林結司

お申し込み方法：次のウェブページから参加登録ページへ進入して申し込みください。お申し込みコードも必ず入力してください。先着順です。
<http://bousai.kagoshima-u.ac.jp/939/>

お問い合わせ：連絡人・小林結司 (099-285-9149, reiji@oc.kagoshima-u.ac.jp)

主催：鹿児島大学地震火山地域防災センター
後援：日本地震学会、歴史地震研究会、日本防災士会鹿児島支部、鹿児島市教育委員会、鹿児島県教育委員会、南日本新聞、NHK鹿児島放送局、MBC南日本放送、KYT鹿児島読売テレビ、KKB鹿児島放送、KTS鹿児島テレビ

今村明恒誕生 150 周年記念講演会 「地震学の先駆者今村明恒と鹿児島の防災」

日 時：令和2年12月6日(日)
13時30分～16時30分

主 催：鹿児島大学地震火山地域防災センター
後 援：日本地震学会、歴史地震研究会
日本防災士会鹿児島支部
鹿児島市教育委員会
鹿児島県教育委員会、南日本新聞社
NHK 鹿児島放送局、MBC 南日本放送
KYT 鹿児島読売テレビ、KKB 鹿児島放送
KTS 鹿児島テレビ

実施方法：オンライン開催

大規模火山噴火時の 災害医療に挑む ―新たな取り組みと研究―

12月12日(土) 13時10分～17時00分
オンライン開催

プログラム

特別講演

桜島火山噴火の歴史からみる学際的研究への期待

鹿児島大学 名誉教授 小林 拓也

講 義

桜島噴火による被災予測とGISを融合し、災害リスクの可視化に挑む

鹿児島大学地震火山地域防災センター 特任研究員 中村 雅

桜島大規模噴火における病傷避難計画の最適化と検証

鹿児島大学地域防災センター センター長 吉原 崇博

子どもの未来をつなぐ一火山HUGによる防災リテラシーの取り組み

鹿児島県立大附属社会科教育センター センター長 高瀬 直雄

総合討論

司会 鹿児島大学教育学部教育学系 教授 堀内 忠志

主催 鹿児島大学地震火山地域防災センター
共催 鹿児島大学地震火山地域防災センター
後援 鹿児島県、鹿児島市、NHK鹿児島放送局、MBC南日本放送、KTS鹿児島放送局、KYT鹿児島読売テレビ、KKB鹿児島放送局、南日本新聞社



参加無料
申込締切 12月7日(日)

本センターHP内のお申し込みフォームよりご応募下さい。
鹿児島大学 地震火山地域防災センター
<http://bousai.kagoshima-u.ac.jp/>
Tel 099-285-7234 Fax 099-285-8495
Email:bousai@kagoshima-u.ac.jp

防災・日本再生シンポジウム 「大規模火山噴火時の災害医療に挑む ―新たな取り組みと研究―」

日 時：令和2年12月12日(土)
13時10分～17時00分

主 催：鹿児島大学地震火山地域防災センター
共 催：一般社団法人国立大学協会
後 援：鹿児島県、鹿児島市
NHK 鹿児島放送局、MBC 南日本放送
KTS 鹿児島テレビ、KKB 鹿児島放送
KYT 鹿児島読売テレビ
南日本新聞社

実施方法：オンライン開催 (YouTube 同時配信)

放射線に関する研修会

開催日時
2021年1月23日(土)
14時～16時30分

プログラム
●「福島原子力発電所事故について」
講師:奥野 浩二先生(長崎大学病院)
●「原子力災害時の放射線による健康影響について」
講師:岩竹 聡先生(長崎大学病院)

対象者 診療放射線技師の皆さま

オンライン開催
インターネットが繋がるPC、タブレット、(場合によってはスマートフォン)でマイクとカメラが使える環境をご用意ください。(Wi-Fi環境での参加をお勧めします。)
※通信費はご参加いただく方のご負担となりますことご了承下さい。

1月15日(金)までに、「ご所属」、「参加者ご氏名」、「電話番号」、「E-mail アドレス」を下記申込み先に E-mail または FAX、お電話にてご連絡下さい。

※zoom を利用する予定です。招待メールをお送りしご参加いただくことから、E-mail アドレスは必ずご連絡ください。

申込み E-mail:r02jimukyoku@nsra.or.jp
電話:050-9001-2837
FAX:03-5470-1978

※申込 申込後、申込内容が変更になる場合があります。変更する場合は、申込後2週間以内にご連絡ください。申込後2週間以内にご連絡がない場合は、申込内容が変更される場合があります。

共催 環境省・鹿児島県放射線技術師協会・鹿児島大学地震火山地域防災センター

放射線に関する研修会

日 時：令和3年1月23日(土)
14時00分～16時30分
共 催：環境省
鹿児島県診療放射線技師会
鹿児島大学地震火山地域防災センター
実施方法：オンライン開催

保健師の方を対象とした放射線に関する研修会

開催日時
2021年1月24日(日)13:00～16:30

対象 保健師の皆さま

内容
講 義:「保健活動に必要な放射線の基礎知識について-原子力災害後の自身の経験から-」
講 師:吉田 浩二先生(長崎大学)
講 義:「リスクコミュニケーションとは-いかにしてオラティブとサイエンスをつなぐか-」
講 師:山口 拓允先生(公益財団法人 原子力安全研究協会)
演 言:「住民の放射線不安に寄り添う-保健師として-」
講 師:山田 裕美子先生(長崎大学)

オンライン開催
インターネットが繋がるPC、タブレット、(場合によってはスマートフォン)でマイクとカメラが使える環境をご用意ください。(Wi-Fi環境での参加をお勧めします。)
※通信費はご参加いただく方のご負担となりますことご了承下さい。

1月15日(金)までに、「ご所属」、「参加者ご氏名」、「電話番号」、「E-mail アドレス」を下記申込み先に E-mail または FAX、お電話にてご連絡下さい。

※zoom を利用する予定です。招待メールをお送りしご参加いただくことから、E-mail アドレスは必ずご連絡ください。

お申し込み E-mail:r02jimukyoku@nsra.or.jp
電 話:050-9001-2837
F A X :03-5470-1978

※申込 申込後、申込内容が変更になる場合があります。変更する場合は、申込後2週間以内にご連絡ください。申込後2週間以内にご連絡がない場合は、申込内容が変更される場合があります。

共催 環境省・鹿児島大学地震火山地域防災センター

保健師の方を対象とした放射線に関する研修会

日 時：令和3年1月24日(日)
13時00分～16時30分
共 催：環境省
鹿児島大学地震火山地域防災センター
実施方法：オンライン開催